

課題解決型 コンサルティングチーム始動!

2018年5月、当行では中期経営計画「NEXT VALUE ～ お客さま・地域との共通価値の創造 ～」にもとづき、法人戦略の一環として、コンサルティングチームを発足いたしました。

少子高齢化や生産年齢人口減少により、人材確保が地元事業者さまの共通した課題となり、ITを活用した業務効率化や生産性向上の取組みがいっそう必要となっています。当行では、ふるさと振興本部内に専門チームを設置し、ITを活用したバックオフィス業務効率化などの支援を行う有償のコンサルティングサービスを提供しております。

チームの特徴

品質

銀行で取り組んだ実績を基に、信頼あるサービスを提供いたします

継続

提案のみに終わらず、地域に根ざす銀行として継続してご支援いたします

ワンストップサービス

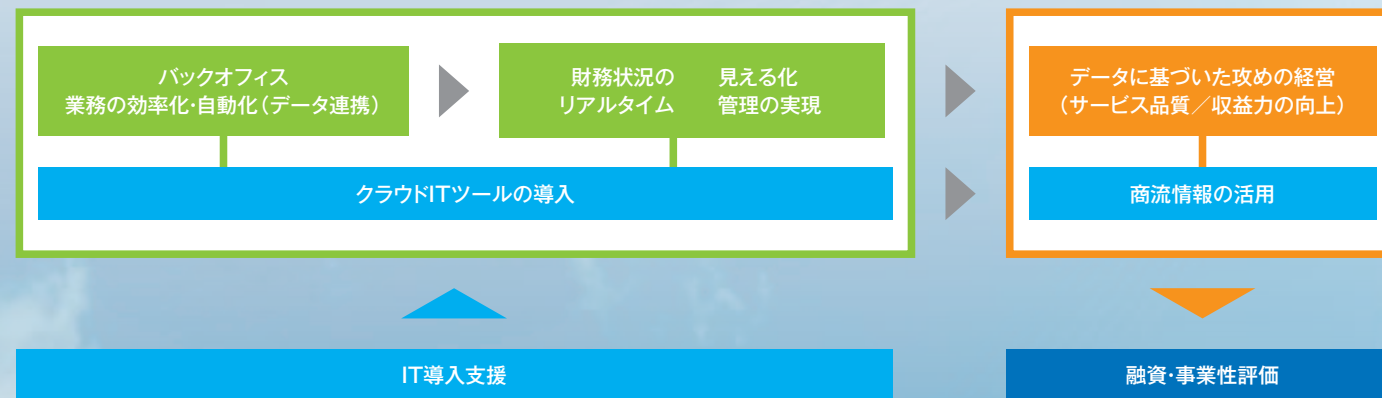
課題となる分野を横断してワンストップでサービス提供いたします

銀行の保有するノウハウを地域と共有

お客さまの経営力向上が
地域の持続的発展につながる…。
共に新しいチャレンジに取り組みます。

IT導入補助金を利用しました。

2018年8月～11月のコンサルティングでは、中小企業が自社の課題に合ったITツールを導入する際の経費を一部補助する「IT導入補助金事業」の認定を受け、15万円を下限に、導入経費の最大1/2が補助されました。



当行とfree株式会社は2016年7月より提携しています。

クラウド会計ソフト等の
サービスを展開する



freeは「スモールビジネスを世界の主役に」というミッションを掲げ、中小企業の生産性向上に取り組む会社です。
鳥取銀行コンサルティングチームとの協業は全国的にも先進的なものです。今後もより連携を密にし、地域企業に価値を届けたいと考えております。



金融事業本部
雨夜 一貴様

Case 1 コンサルティング第1号案件

株式会社トリクミへのクラウド会計ソフト導入支援

(代表 古田 琢也様 飲食業・宿泊業・デザイン業)



鳥取銀行 ふるさと振興本部
コンサルティング担当
副調査役 齋藤 浩文

株式会社トリクミ 取締役
山田 景 様

課題

- ▲ 2018年1月に新たにカフェをオープンし、ゲストハウスと合わせて3店舗となったことで、各店の支払いや収益などの数字の把握が難しい状態に。
- ▲ それぞれの店舗が経理を行っており、財務状況が分かるのも1ヵ月後とタイムラグが発生。全体の経理を管理するシステムの必要性が高まった。

解決

- ・ 経理の管理体制づくり
- ・ 日々の収益管理の仕組みづくり
- ・ リアルな財務状況の把握
以上を目標としてご提案。
- 全店の経理を担当する責任者を設置。
各店はスマホアプリで売上報告集計データもリアルタイムで確認できるように。
- 法人インターネットバンキングが使えるようになり、ATMに入金していた支払いや給与がインターネット経由で振り込めるようになったことで、時間のかかる事務がなくなった。



- 経営陣が数字を把握できるようになり、数字を意識した戦略が立てやすくなった。
- 店舗の増加など、業容の拡大を予定して攻めの展開を考えるタイミングに社内体制の整備が行えてよかった。

2018年上期は、製造業や建設業のお取引先など
合計6先にコンサルティングサービスをご利用いただきました。